

胃X線（バリウム）検査受診の方へ

2025年4月1日より「胃X線検診安全基準」が更新されたことに伴い、当クリニックもその基準を遵守することとなりました。

以下の項目に一つでも当てはまるものがありますと胃X線検査をご受診いただけません。受診者様の安全を第一に考え、円滑に健診を終えていただくことを目的としております。今一度以下の項目をご確認いただくとともに、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

☐過去に以下該当あり

- ・胃X線検査受診時にアレルギー反応、気分不良で治療をした
- ・ペースメーカーまたは埋め込み式除細動器（ICD）使用中
- ・脳圧亢進シャント中
- ・透析中
- ・インスリンポンプ、持続型グルコース測定器（持続血糖モニター）装着中
（※ご自分で取り外し可能であれば可）
- ・誤嚥の既往、嚥下障害がある
- ・腸閉塞の既往
- ・高度難聴、検査の指示に従えない（認知症など）

☐1年以内に以下該当あり

- ・全身麻酔下で手術歴あり
- ・心疾患、脳疾患で治療・内服開始した
- ・てんかん発作あり

☐現在以下該当あり

- ・上部消化管疾患（胃潰瘍、十二指腸潰瘍等）で治療中
- ・腸疾患（大腸憩室炎、炎症性腸疾患等）で治療中（経過観察も含む）
- ・喘息で治療中（内服、発作時の吸入を必要等）
- ・慢性呼吸器疾患（COPD等）治療中（在宅酸素療法も含む）
- ・妊娠中（可能性も含む）
- ・身長200cm以上または体重120kg以上
- ・体位保持、体位変換が困難
- ・検査前72時間排便がない
- ・検査当日の腹痛や下痢の症状
- ・当日の血圧 180/110Hg以上